

地域防災×文化交流イベントの 全容について

粕壁地区地域づくり推進協議会



開催日時・概要



日程：令和8年10月24日（土）・10月25日（日）

会場：粕壁市民センター

内容：粕壁市民センターまつりにおける展示・発表

（小学生・中学生の作品展示、中学生のステージ発表）

防災プログラム

（パネル展示、防災ブース、宿泊避難訓練）

粕壁市民センターまつり

- 文化交流イベント
小学生・中学生の作品展示
(ギャラリー前通路)
中学生のステージ発表
(講堂)



市民センターまつりにこどもたちの作品や発表が彩りを添えます

一泊避難所体験

市民センターまつり × 地域防災



なぜ、この訓練をするのか

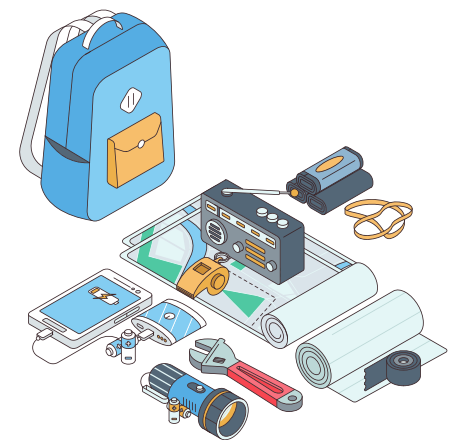
- 公民館は災害時の地域の拠点にもなる
- 「避難所を開設する」だけでなく、実際に一晩過ごしてみる
- 地域の人、できればこどもたちの視点を大事にする
- 防災を「自分ごと」にする



1日目・市民センターまつり

- ギャラリー前通路に防災の参加型展示
「あなたなら避難所に何を持っていく？」
「この公民館が避難所になったら？」 など
- 防災ブース出展
→ まつりの来場者にも防災を考えてもらう

まつりのにぎわいと防災の学びが同居する1日



16時から、避難所へ

- 16:00 集合・受付
↓
- 16:30 避難所開設
↓
- 17:30 防災食体験
↓
- 18:30 暗闇体験
↓
- 19:30 災害現場のリアル
↓
- 22:00 消灯



一晩の体験が、防災を「自分ごと」に変える

夜の公民館

- 17:30 防災食体験
アルファ米でご飯を
↓
- 18:30 暗闇体験
懐中電灯だけで1時間過ごしてみる
ペットボトルが役に立つ！？
↓
- 19:30 災害現場のリアル
参加者で語ろう
↓
- 22:00 消灯



19:30～ 災害現場のリアル 「災害のあと、人はどう暮らしたのか」

- 避難所運営経験者
- 被災地支援経験者
- 地域の参加者の経験
- 大学の先生によるコーディネート
- 必要に応じて公民館職員の経験



「災害は、避難所に入ったら終わりではない。」

こどもたちにも参加してもらおう

- ・ こどもたち、親子等での参加
- ・ 公民館主催事業 年少リーダー研修会のこどもたち

避難所で感じたことなどを話してもらおう

こどもたちにとって必要なものを考える

自治会の大人が、こどもの声を聴く



「こどもならではの視点は、こどもにしか語れない。」

2日目・体験を学びに変える

- 06:00 起床
↓
- 06:30 ラジオ体操
↓
- 07:00 防災食体験
↓
- 07:30 片付け
↓
- 08:00 振り返り
↓
- 09:00 市民センターまつり



08:00～ 振り返り

「一晩過ごして、見えてきたもの」

- もし、ここに地域の〇〇が避難してきたら？

こども

高齢者

女性

外国の方

観光客

etc



2日目・市民センターまつり

- 昨日の夕方から先ほどまで避難所だった光景を写真でスライドショーにし、モニターで映像展示
- ギャラリー前通路に、模造紙の展示
「実際に過ごして、何が必要だった？」など

コンセプトは、「想像→体験→気づき」



この訓練で目指すこと

- 地域を知る
- 人を知る
- こどもの声を聴く
- 一緒に考える
- 災害のときに支え合える地域づくり

公民館は、

平時には人が集まり、学び、楽しむ場所

災害時には、地域の人々の命を支え、暮らしに寄り添う場

事業実施にあたり

- 各自治会の皆さまには
宿泊訓練への参加のご協力
(チラシ配布、参加者とりまとめ、見学等)
- 各学校の皆さまには
作品出品のご協力



よろしくお願いします

